



診療科

内科 / 消化器内科 / 呼吸器内科 / 腎臓内科 / 糖尿病・内分泌内科 / 精神科 / 脳神経内科 / 循環器内科 / 小児科 / 外科 / 消化器外科 / 呼吸器外科 / 乳腺外科 / 小児外科 / 整形外科 / リウマチ科 / 脳神経外科 / 心臓血管外科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 産婦人科 / 耳鼻咽喉科 / 眼科 / 放射線診断科 / 放射線治療科 / 麻酔科 / リハビリテーション科 / 病理診断科 / 歯科 / 歯科口腔外科(30科目)

医療法人豊田会
刈谷豊田総合病院

〒448-8505 愛知県刈谷市住吉町5丁目15
TEL.0566-21-2450 FAX.0566-22-2493

関連施設

刈谷豊田東病院 / 高浜豊田病院 / 介護老人保健施設 ハビリス ーツ木



自分の空を
見つけよう



そらいろ
ナース

医療法人豊田会
刈谷豊田総合病院
KARIYA TOYOTA GENERAL HOSPITAL

あの空のように
いつも心は高く、
自分らしく

KARIYA'S Nurse

ともに高め合い、 スキルを磨く

地域医療の担い手としての強い自覚のもと、私たち看護部が掲げるのは、「いつでも、どこでも、だれにでも、笑顔とやさしい態度で、患者さんに安全で高品質な医療を提供すること」。

日々、進化する地域医療の最前線で、ゆるぎない看護技術や専門知識を身につけ、患者さんの苦しみに共感できる心を磨く。やがてその先にナースとしてめざすべき高い空が見えてくるはずです。

看護部方針

地域の人々のいのちと価値ある暮らしをまもり支えます。

- 高度急性期医療に対する知識・技術を身につけ、いのちをまもります。
- 地域の人々が自立して価値ある暮らしを維持できるように支援します。

だれもが教えあい、 成長しあえる場所として

刈谷豊田総合病院看護部 看護部長
(認定看護管理者)
磯和 秀子



当院は高度急性期・急性期病院のため、覚える仕事は想像以上に多いかもしれません。連携する医療スタッフも大勢で、コロナ禍から一転、人とのつながりの多さに戸惑うこともあるでしょう。しかし新人はもちろん、どんなベテランナースも誰かのサポート無しにこなせないのが看護業務です。そのため当院の看護部では、経験年数に関係なく、「ともに教えあい、学びを発揮できる体制」を整えながら、一人ひとりのキャリアプランに沿って、だれもが成長できる職場づくりを心がけています。そして人として心豊かに生きることが大事です。仕事を楽しく気持ち忘れず、今の自分にできることを丁寧に積み上げていってください。

「刈谷豊田総合病院」とは？

刈谷豊田総合病院は、「保健・医療・福祉分野で社会に貢献する」を理念に1963年、医療法人豊田会によって開院されました。つねに質の高い医療サービスの提供に努めながら、704床を有する地域の中核病院として大きく発展。また現在、救命救急センター指定病院、災害拠点病院、DMAT(災害派遣医療チーム)指定医療機関にも認定されています。

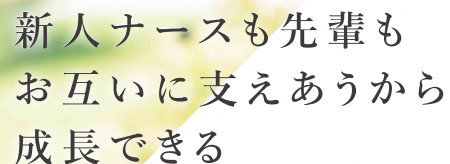
刈谷市、高浜市
トヨタグループ
8社が運営

医療法人豊田会は、愛知県刈谷市、高浜市とトヨタグループ8社<株式会社豊田自動織機、愛知製鋼㈱、㈱ジェイテクト、トヨタ車体㈱、豊田通商㈱、㈱アイシン、㈱デンソー、トヨタ紡織㈱>がその運営母体。行政と民間が一体となって地域医療を支える、全国でもユニークな形態の総合病院です。

地域医療の最前線を担う先進性

「地域完結型医療」をめざす刈谷豊田総合病院では、患者さんが住み慣れた地域で治療に専念できるよう、先進的な医療を積極導入。身体への負担の少ないロボット支援手術をはじめ、各分野のスペシャリストによるチーム医療、多職種連携を実践。「患者さん第一」の温かい思いを込めた、安全で質の高い医療の提供を大切にしています。





看護師としての「いま」「これから」



そらいろナース

■先輩のサポートを支えに

高校卒業後はメーカーに就職。ものづくりの現場で働くうち、もっと人と深く関われる仕事をしたいという気持ちが強まって、専門学校で一から学び、看護師としての新しい一歩を踏み出したことです。

1年目の配属先は脳神経外科・内科。緊急手術を要する重篤な患者さん、麻痺で介助の必要な患者さんとも大勢いらっしゃるのに、日常業務をこなすだけで精一杯。学生時代は完璧にできたはずのことすら上手くいかなくて、つい焦りそうになる自分を、いつも近くで支えてくださったのがブリティッシュ（先輩看護師）でした。

また上司やチームメンバー、先輩方がやさしく丁寧に教えてくださったおかげで、その年の秋ごろには、自分なりに優先順位をつけながら仕事をこなせるようになった。周囲とのコミュニケーションが取れていくと同時に、心の余裕もできていった感じでしょうか。

■先を見据えた看護を提供できるナースへ

そして2日目、もともと希望していた小児科へ異動になりました。患者さんはもちろん、付き添いのご家族の心のケアも求められる部署であり、たとえばどんな手術をするのか？小さな不安も取り除けるよう丁寧な説明が必要です。またプレパレーションとして、子どもたちには絵本やDVDを用い、治療内容について説明していますが、今の自分が即戦力として立て立てる業務でもあり、これから力を入れていきたいと思っていますところですが、

小児病棟に限らず、看護師としての第一は患者さんやよく接することですが、そのご家族も含め、退院後の生活まで見据えた看護を提供できるナースになるのが目標です。まだ学ぶべきことは山ほどありますが、子どもたちが笑顔を取り戻していく姿を原動力に、研修にも意欲的にチャレンジしてスキルを磨きたいです。

-
- 8:30 出勤
PCカートを持ち、情報収集
- 9:00 患者さんのスケジュール確認業務、採血
*ナース1名で患者さん5~6名を担当
- 10:00 点滴・検温・清潔ケアなど
- 11:00 カンファレンス(患者さんの情報整理)、
入院対応
- *交代で1時間の昼食休憩
- 12:00 食事の配膳、薬配
- 14:00 点滴・検温・清潔ケアなどラウンド
*思春期の男児の場合、
清拭は男性ナースが担当することも。
- 15:00 保育士さんとおやつの配膳、入院対応
- 16:30 夜勤看護師への申し送り
- 17:00 終業

セル看護提供方式®

病室内や入口付近など、患者さんのそばに
ナースが常駐し、安心かつ迅速な看護の実践
を目指す「セル看護提供方式[®]」を採用。同じ
セル内のナースは協力し、業務を補完しあっ
ています。



ペア体制

質の高い看護を提供できるよう、ペアやチームで業務を補完しあう「ペア体制」を取り入れています。新人ナースも先輩も、互いに学びあいながら看護スキルを磨いています。



技術演習

手指衛生や感染管理技術に関する指導を受けながら、感染管理の標準予防策を身につけます。またモデルを使用し、手技のレベルアップのための練習を繰り返し行うことができます。



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
●個人目標作成・初顔面接 ★オリエンテーション	★オリエンテーション (医療安全・社会人基礎力他)	★感染管理技術チェック①	★フィジカルアセスメント研修① ★問題解決能力①	●新入職者研修	●個人目標・中間面接	★新入職者人事交流会① ★看護倫理研修①	★フィジカルアセスメント研修①②		★感染管理技術チェック②	★キャリアアドバイザーレベル申請	●個人目標・最終面接 ★新入職者人事交流② ★看護倫理研修①
教育担当 主任面談					プリセプティ会		教育担当 主任面談				
			見習い夜勤					夜勤開始			

※新人看護師の成長を看護部全体でサポート。

※プリセプター制度を導入し、教育担当者・新人教育担当者を中心とした部署ごとの実践教育を基本としています。

※実践で生きる思考過程やスキル習得のためのワークを主軸とした研修を計画しています。

教育担当主任面談

4～6月、新入職者全員を対象に、教育担当主任が面談を実施。困りごとや趣味、リフレッシュ法まで細かくヒアリングを行いながら、新人看護師をしっかりとサポートします。

新入職者人事交流会

コミュニケーションスキルの講義をはじめ、これまでの歩みを振り返る交流の場を年4回設けています。
新人看護師が思いを共有し、自己の成長を実感できる機会となるはずです。





スペシャリストであり ジェネラリストで あるために

「いま」「これから」
看護師としての



入職4年目
藤野 璃子さん

そらいろナース
02

■ 自信が持てるようしっかり準備

高校生の頃、当院に1週間ほど入院したことがあります。その時やさしく声をかけ、不安な気持ちをやわらげてくれた看護師さんのように、私も患者さんに寄り添う看護をしたいと入職しました。以来ずっと内科の個室病棟を担当。とくに配属先は消化器・循環器・呼吸器・脳神経内科と4つの診療科をカバーする混合病棟のため、覚える検査や疾患がたくさんあって慣れるまでは大変でした。そんなこともあって疾患や検査内容、その後の副作用などを自己学習し、レポートにまとめておくように。また少しでも疑問に感じたことは先輩に質問するよう普段から心がけていますが、その日の自分の失敗も含め、忘れてしまわないようすぐに書き込んでいます。ひとり立ちした今、こうして書きためたレポートを見るたび、自信を与えてもらっている気がします。

■ 患者さんに寄り添い、より幅広い学びを

病棟では肺炎や心不全、脳梗塞などの疾患も多く、容態の急変がもっとも恐ろしいことです。とくにコロナ禍では、ご家族に会えずにお別れしなければならなかった患者さんもおり、小さな変化も見逃さないよう、患者さんに寄り添った看護の大切さを痛感しました。また新人の頃、認知症の患者さんの対応に悩んだ経験がありますが、認知症への理解を深め、病棟での看護に活かしていきたいと思い、認知症看護の院内認定看護師へのチャレンジを始めたところです。4つの診療科での学びも幅広く、まだまだ勉強することがたくさんありますが、反面、できることが増えていくにつれ、自分の成長や看護の面白さも感じられてやりがいにつながっています。そしていつか私も先輩方のように、後輩の皆さんのお手本として背中を見ていただけるよう成長していきたいです。

ある1日の タイム スケジュール



8:30	出勤 朝の申し送り、受け持ち患者さんの 情報収集	*交代で1時間の昼食休憩	
9:00	全員で清拭、点滴の混注	14:00	ラウンド、口腔ケア、オムツ交換 (受け持ち患者さんだけでなく、手が 空いた時には他のナースをサポート)
10:00	受け持ち患者さんの検温、 血糖値測定、インスリン注射など	16:00	ラウンド、あいさつ
11:00	チームごとに集まってセルカンファレンス (患者さんの状態に変わりがないかどうか、 残っている業務や午後の予定など情報共有)	16:30	夜勤看護師への申し送り
12:00	配膳	17:00	終業

チーム医療

多様な医療スタッフをメンバーに、術後対策や摂食嚥下支援、認知症ケアサポートなど、それぞれ専門分野の知識や技術を集約。チーム一丸となって患者さんに最適な医療を提供しています。



多職種連携

患者さんやご家族の思いを尊重し、医療、介護、福祉などに関わる多職種・多機関で連携。さまざまな立場の視点を活かして意見を出しあい、包括的かつ継続的な医療・ケアを提供しています。

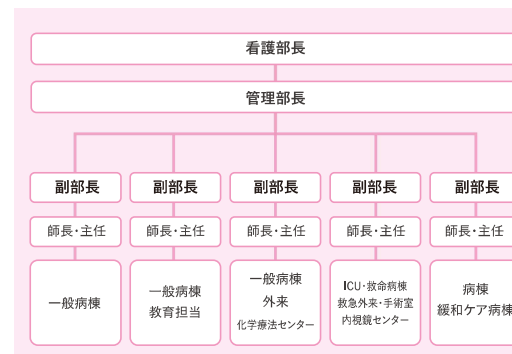


緩和ケア

県のがん拠点病院として、がん診断時から身体的・社会的・精神的苦痛を和らげるため、多職種で協力して緩和ケアを提供しています。終末期には全人の苦痛を緩和し、最後まで自分らしく穏やかに過ごせるよう、家族ケアも含めてサポートしています。



看護部組織図



■ その他看護師を配置している部署

- 教育研修センター
- 健診センター
- 患者サポートセンター
- 安全環境管理室
- がん総合診療センター
- 刈谷特別支援学校
- 刈谷中部地域包括支援センター

■ 配属先について

ほとんどの方が採用時、希望の部署に配属。また配属先についてのヒアリングも定期的に実施しています。



配属先 について





スキルアップの先に 見えてくる 未来の自分

助産師としての
「いま」「これから」

入職12年目
新美 友美さん



そらいるナース

03

尽きることのない助産師としての学び

大学時代、助産実習でお世話になったのが刈谷豊田総合病院でした。学生に対する指導の細やかさはもちろんのこと、入院中のお母さん方を熱心にサポートする先輩方を見ながら、助産師をめざす私にとって理想の職場だと思い入職しました。

じつは当院の産婦人科のナースは全員が助産師であり、お産の支援や保健指導以外に、通常の看護業務もこなしています。内科や外科、呼吸器や循環器内科など、あらゆる診療科で経験を積むことのできる看護師と比べると、看護スキルという面では未熟な部分もあるかもしれませんが、けれど総合病院であり、地域周産期母子医療センターでもある当院の場合、ハイリスク妊産婦や新生児も多く、通常分娩の方が少ないのが現状です。さまざまな症例に関わることができ、助産師としての学びが尽きることはありません。

ナースの仕事は一生、だから

産科はとくに時代の影響を受けやすい領域。たとえば面会や出産の立ちあい制限のあったコロナ禍では、お母さんの精神的負担は大きなものでした。社会や生活習慣の変化、メンタルの変化などに合わせて、私たちも変わっていかねばならないでしょう。

今ようやく学会もオンラインから対面形式となり、活発に意見交換しながら、専門的な学びを深める機会が増えました。私自身、今は3歳と5歳、ふたりの子育ての真っ最中で、遠方はまだ難しいですが、研究会や学会への参加を促してもらえる制度に助けられています。

働いていてよく思うのは、ナースの仕事は一生、ということ。出産や育児、自分の人生経験を通して新たな視点を持つことができますし、それをスキルアップに活かせるような病院は応援してくれる。幸せだなあと改めて感じているところです。

ある1日の タイム スケジュール



- 8:30 出勤
朝の申し送り、受け持ち患者さんの情報収集、清潔ケア
 - 10:00 授乳介助、育児技術獲得のサポート
 - 11:00 精神的なサポートなど、個々の患者さんとの関わり方をスタッフと協議
 - 13:00 授乳介助、午前中のカンファレンスで検討した対応を実践
 - 14:00 必要に応じて再度カンファレンス、カルテ記載
 - 16:00 授乳介助
 - 16:30 夜勤看護師への申し送り
 - 17:00 終業
- *交代で1時間の昼食休憩

大学院への進学

「専門的な知識を深めたい」という意欲に応え、有給休暇を利用して大学院に通えるよう、勤務を調整するなど全面的にバックアップ。年に数名の看護師が大学院へ進学しています。

学会参加

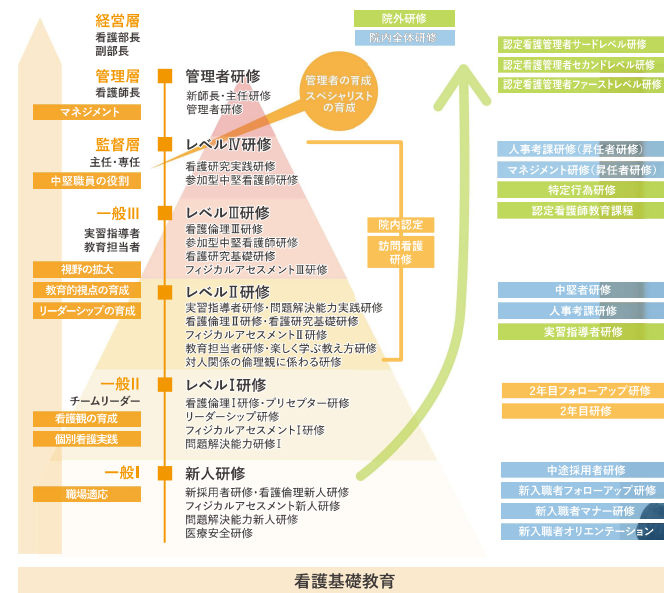
看護協会などの院外研修や学会への参加をサポート。東海4県では年9回、沖縄など遠方の場合は年1回まで、研修費用や交通費を支援する自己研修制度を設けています。

図書室

院内図書室には、和書85種類（うち看護21種類）洋書33種類の医学雑誌を所蔵。専門司書が常駐し、研究や最新のエビデンスを確認するための文献検索や資料の取り寄せも可能です。

新人から管理職にいたるすべてのステージでキャリアアップをサポート

豊田会独自の看護教育システム



「NET」とは
施設全体教育×看護部
キャリアラダー別教育×
院外研修による手厚い
教育プログラムを用意。

専門看護師・認定看護師・特定看護師

がん看護など、専門的で高水準の看護を提供する日本看護協会が認定した「専門看護師」「認定看護師」が数多く在籍。看護現場でケアの専門性と質向上をはかるリーダーとして活躍しています。特定行為研修修了者（特定看護師）が特定行為活動をしています。病院・看護部から資格取得や長期研修受講の支援があります。

院内認定看護師

院内23名の専門・認定看護師が講師となり、特定分野の知識・技術をより深く学べる「院内認定看護師制度」を設けています。現在、褥瘡ケア、摂食嚥下障害看護、感染管理、認知症看護、がん薬物療法看護、糖尿病看護の6分野ですが、今後はさらに拡大していく方針です。

刈谷豊田総合病院の

ここがよかった!



看護師 の証言

キャリアも配属先もさまざま。
そんなナースーひとりの「ここがよかった!」
の声を集めたら、刈谷豊田総合病院のリアル
な姿が見えてきました。

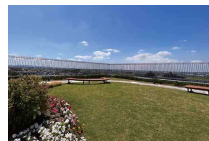
働く環境が気持ちいい

職場の人間関係がいい

「やさしい先輩ばかりで、わからないことも質問しやすい」
「みんなで助けあって仕事ができる」など、職場の人間
関係の良さこそいちばんの魅力、という声が多くありまし
た。スタッフ間の連携が大切な医療現場だからこそ、コミュ
ニケーションの取りやすい、風通しのいい職場づくりが看
護部のモットーです。

施設がきれいで働きやすい

緑豊かな屋上庭園をはじめ、絵画やオブジェの展示
と、患者さんはもちろん、働く看護師もリラックスでき
る空間もまた魅力の1つ。「空調や設備が整っていて
働きやすい」との声もあり、きれいで整った環境に
日々のゆとりが生まれます。



患者さんや
ナースも
息抜きが
できる場所

職員食堂が リーズナブルでおいしい!

1食平均 200~300円台

好きなものを選びたいだけ選べる、カフェ
テリア方式の職員食堂。おいしくて栄養満
点のメニューは、ごはんのみそ汁、主菜、副
菜、デザートまでつけても300円台とリー
ズナブル!7割以上の看護師が「月の半分
以上、利用する」という人気の施設です。



夜勤の場合、
食費の補助も!

福利厚生が手厚い!

院内保育園で育休後も安心

ママンースも多い当院では、さま
ざまな子育て支援制度が充実。産
前産後休暇や育児短時間制度な
ど、その希望取得率は100%を誇
っています。院内には365日利用で
きる保育園も完備し、24時間保育
や病児保育にも対応。仕事と育児の
両立を応援します。



きちんと休める

休日や有休休暇を取りやすい

1年間に定められた有給休暇は、初年度
が15日、2年目が20日、3年目以降が25
日。「月1~2日以上は取得できている」と
いう看護師は全体の約84%を占めてお
り、おおむね取得できているようです。ま
た「ノー残業day」を設けるなど、時間外
勤務を減らす取り組みにも積極的で、現
在4人に1人が定時で終業。約70%の人
が「月の残業時間は5~10時間未満」と
なっています。



月3日は自分の
好きなタイミングで
休日に!

教育体制がしっかりしている

教育体制が整い、 スキルアップしやすい!

資格取得者

324名

「新人教育が手厚い」「看護師としてスキル
アップしやすい」など、多くの看護師が教
育・キャリア支援体制の充実ぶりを実感。
また延べ324名が認定看護師や学会認定
の資格などを取得しています。



オンも オフも充実

男性看護師会
のメンバーで
飲み会や
キャンプも!

病院周辺には、家賃3万円前後の看
護師寮を約106戸用意。また全国各
地のリゾート施設を安く利用できる
他、職員旅行やサークル活動、男性
看護師会の集まりなどもあり、「オン
もオフも充実できる」と好評です。



安心して長く働ける

トヨタグループが運営母体、 だから安定感抜群!

刈谷市、高浜市およびトヨタグループを母体に、安心して長
く働ける雇用体制も当院の大きな特長です。所属部署に関
係なく、大半の看護師から「給与・ボーナスに満足」との声が
目立ちました。しかしそれ以上に、より働きやすい環境、より
良い病院づくりをめざして「カイゼン」に取り組む風土こそ、
いちばんの魅力といえるでしょう。

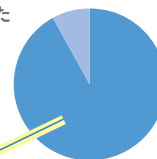


ピックアップ
DATA

数字で知る刈谷豊田総合病院

産休・育休を取得した
看護師が復職して
働いている割合

91.8%



時間外労働時間

8.50時間

※2022年4月~
2023年3月の月平均

男女比

男 1:9 女

現在約55名の男性看護師がさま
ざまな病棟で活躍しています。

平均年齢

32.9歳

平均勤続年数

9.3年

※常勤看護職員2024年4月1日
在籍者

サークル活動

バスケットボール部
剣道部 / バイク部
ポッチャ部